

## 各会の教育・遭難対策担当の皆様へ

教育遭対部 辻本亨弥

各会の教育・遭難対策担当の皆様、常日頃の所属会でのお世話、ご苦労様です。さらに仕事を増やすような内容で恐縮ですが、目を通していただけると、幸いです。

府連教育遭難対策部は、大阪労山全体の登山の安全と、各会における山行の充実のために、活動しています。そのためには、各会の教育・遭難対策担当の皆様と連携（情報交換・協力）しながら活動するのが、望ましいのですが、長らくそのような機会を設けていませんでした。そこで、〈各会の教育遭対部員会議〉と称して、年一回程度、各会教育・遭難対策担当者の情報交換・協力の場を設けたいと思います。（詳しくは添付の趣意書を参照ください。）何卒、ご参加ご協力、御願い申し上げます。

### 《第一回 各会の教育遭対部員会議》 テーマ〈遭難時初動〉

6月6日（木）府連事務所 19時30分 20時30分終了 20時30分より懇親会（参加費500円）

各会の教育・遭難対策担当の皆様、参加お願いもうしあげます。代理の方でも、複数名でも、また担当者がいらっしやらない会はどなたが参加していただいても、問題ありません。

今回のテーマの〈遭難時初動〉ですが、例えば、〈下山連絡がない時、どの時点で遭難と判断するの？外部への救助要請は慎重にならざるを得ないけど、手遅れになってはいけないし・・・、下山予定時刻では性急すぎるし・・・。他会の皆さんはどうされているのだろう？〉、〈外部への連絡はどうすればいい？警察？消防？府連救助隊？〉等、各会共通の問題点について、情報交換の場を持ちたいと考えています。各会共通の問題点は必ずあり、また、自分たちが気付いていない問題点もあるかもしれません。各会それぞれの山行形態があり、結論のような物は出てこないかもしれません。ですが、問題点を拾い上げ、他会の対応策を聞ける機会は、非常に有意義なことだと考えます。（府連教遭部長の中川さんは、サーチアンドレスキューという機構のメンバーで遭対の専門家です。中川さんの知見を聞くこともできますと思います。）

この拡大版教育遭対部会の司会を担当させていただく私自身、所属会の教育遭難対策担当で、不勉強故、いろんなわからない事・疑問を抱えたままです。登山の安全のために、いろいろなかたのお知恵を拝借できる機会と、楽しみにしています。又、部会終了後お酒飲みながら教育遭対担当者同士の本音・愚痴、懇親会も楽しみです。

### ・・・各会の教育遭対部員会議 趣意書・・・

教育遭難対策部（以下、教遭部と省略）は、登山の発展と安全と事故防止、各会と連盟における登山活動の充実のために、活動している。そのためには、各会の教育・遭難対策担当と連携（情報交換・協力）しながら活動するのが望ましいのだが、長らくそのような機会を設けてこなかった。そこで、年に1回程度、教遭部に各会の教育・遭難対策担当の参加をお願いし、情報交換（問題の共有と協力）する場を、〈各会の教育遭対部員会議〉と称して、設ける。月一回の通常教遭部会にも、登山の安全のために協力しあう教遭部員として参加をお願いしていく事とするが、少なくとも、年一回のこの教遭部会には、参加していただけるように要請する。〈第一回・各会の教育遭対部員会議〉として、6月6日（木）の教遭部会に各会の教育・遭難対策担当の参加をお願いし、〈遭難時初動〉というテーマで、情報交換したい。